平成27年度病害虫発生予報第4号（7月予報）

＜今月のコラム＞ ・水稲（二期作）に向けての病害虫防除対策について
・カンショにおけるヒルガオハモグリガの被害について
・ナスミバエの防除対策について
・太平洋高気圧と7月の小雨

＜お知らせ＞ イネヨトウの性フェロモントラップにおける誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。
http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/ineyo-phero.html

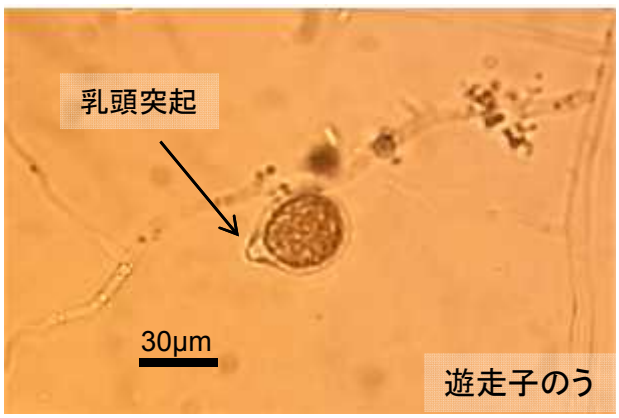
今月のトピックス

疫病 （アロエ）
学名：*Phytophthora nicotianae*


アロエベラの被害圃場


芯部が腐敗した被害株


褐色水浸状に腐敗した葉元



遊走子のう

生態と被害

糸状菌の一種で、鞭毛菌類に属し、遊走子のうと卵胞子を形成する。遊走子のうは、球形～卵形、乳頭突起が顕著で、大きさは平均42×34μm。本病は高温期に発生し、茎腐れ、葉腐れ、根腐れを起こし、褐色水浸状に腐敗する。菌糸は10～37℃で生育し、最適温度は32℃である。多犯性でニガウリやオクラ、パッションフルーツなどでも発生する。卵胞子は罹病植物残さや土壌中に数年間生存する。過湿条件で遊走子のうから遊出する遊走子が茎、根に伝染し、周辺の株に順次拡がり、土壌伝染、水媒伝染する 。水はけの悪いほ場で発生しやすいので、排水を良くするなどの対策を行う。

http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/index.html

平成27年6月26日
沖 縄 県 病 害 虫 防 除 技 術 セ ン タ ー